

使用上の注意

設置場所について

- ・水のかかる場所や、湿気の多い場所などでは使用しないでください。製品の故障原因となります。
- ・油煙・ほこりなどの多い場所では使用しないでください。製品の故障原因となるおそれがあります。

ACアダプタ・インタフェイスクード・ケーブルは付属のものをご使用ください

- ・本製品付属のもの以外の ACアダプタ・インタフェイスクードやケーブルをご使用になった場合は弊社ではサポートいたしかねます。また、これにより故障が発生した場合は弊社の保証対象外となりますのでご了承ください。

ご利用になるハードディスクの仕様（消費電流・マスター/スレーブ設定方法、CHSなどドライブパラメータ）が不明な場合は、ドライブのご購入元へお問い合わせください。また、ドライブメーカーのインターネットホームページにスペックが記載してある場合があります。弊社ではドライブ個別の仕様に関してはお答えいたしかねますので、お問い合わせはご容赦ください。

マスター/スレーブの設定方法

IBM 製最新2.5"IDEドライブの場合

DCRA / DLGA / DSOA / DMCA / DTNA / DDLA /
DPLA / DTCA / DYKA / DYLA シリーズ等

マスター設定 … ジャンパなし スレーブ設定 … 1-2 ショート



IBM DHAA / DVAA / DPRA / DBOAシリーズのみ

マスター設定 … 1-2 ショート スレーブ設定 … ジャンパなし



Toshiba 製2.5"IDEドライブの場合

マスター設定 … ジャンパなし スレーブ設定 … 3-4 ショート



Fujitsu 製2.5"IDEドライブの場合

マスター設定 … ジャンパなし スレーブ設定 … 2-4 ショート



【販売・サポート】 株式会社 センチュリー
TEL 03-5818-7049 (平日 午前10時～午後5時まで)
FAX 03-5818-8657
http : //www.century.co.jp/
e-mail: support@century.co.jp

* 本製品使用時におけるデータの損害に対する保証は、いかなる場合も一切いたしません。

2.5" HARD DISK DRIVE CONVERSION KIT IDE - 003 取扱説明書



IDE - 003 manual 01046 : 1999/01/06

はじめに

このたびは IDE-003のお買いあげ誠にありがとうございます。IDE-003は、お手持ちの2.5インチIDEハードディスクを2通りに活用することができる便利なキットです。

DOS / V (PC / AT 互換) ノートパソコン用外付ハードディスクに変身させることができます。

ノートパソコンとの接続には、付属のPCカード (PCMCIA TYPE II) 型ATAインタフェイスクードを使用します。ハードディスクの消費電流が小さい場合 (0.75A以下) は、PCカードから電源供給可能です (ACアダプタも添付しています)。

PCカード接続時は以下のような仕様のパソコンに対応しています。

- ・PCMCIA TypeII PCカードスロットを1スロット以上備えているもの
- ・Windows 95 / 98が正常に動作し、PCカードを認識可能な状態にあるもの
- または、DOS/Windows 3.1が正常に動作し、PCカードサービスが動作しているもの

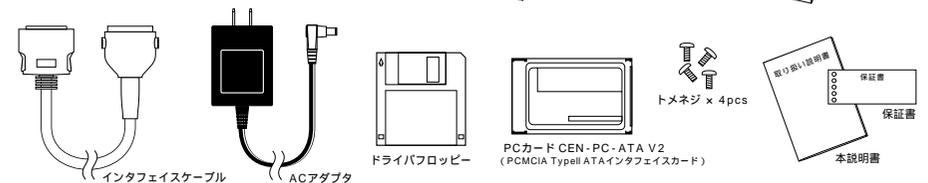
外形・コネクタを3.5インチサイズに変換してデスクトップ機などの内蔵用として利用することができます。

ご使用に当たっては以下の説明をよくお読みの上、正しくお使いください。

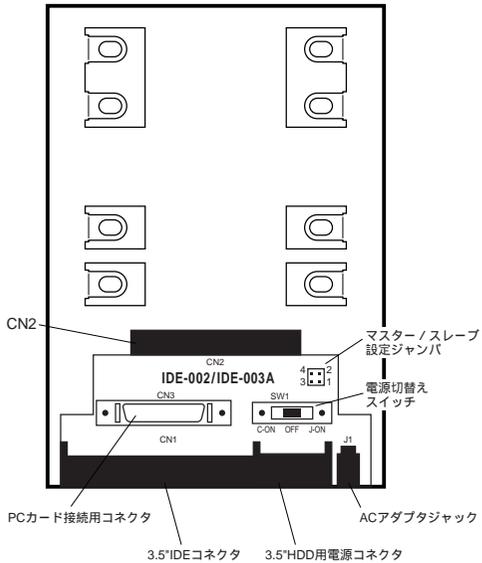
製品内容

ご購入後、すぐに製品内容をお確かめください。もし欠品などございましたら、お手数ですがご購入の販売店もしくは弊社へご連絡ください。

- ・ IDE-003本体
- ・ 上部カバー
- ・ PCカード CEN-PC-ATAV2 (PCMCIA TypeII ATAインタフェイスクード)
- ・ ACアダプタ
- ・ インタフェイスクーブル
- ・ ドライブフロッピー
- ・ トメネジ (4pcs)
- ・ 本取扱説明書
- ・ 保証書



取付方法



- ご利用になる2.5インチIDE ハードディスクドライブの消費電流をご確認ください。消費電流はドライブのラベル等に記載してある場合があります。



PCカード経由の電源使用時のディスクドライブの使用最大消費電流は 0.75A (750mA) です。PCカード経由の電源使用時はドライブに記載の電流が、0.75A 以下のものをご使用下さい。過電流保護素子は PCMCIA CEN-PC-ATA2 側に搭載されていません。弊社 PCMCIA カード、IDE-003 共に弊社専用インターフェイスですので他社製品との組み合わせでは決してご使用なさらないでください。最悪の場合には機器が破損することがあります。

ドライブの消費電流が 0.75A (750mA) を超える場合は、PCカードから電源を供給できませんので、付属の ACアダプタを接続する必要があります。

- ハードディスクを IDE-003 の上に載せ、ハードディスクのコネクタピンを IDE-003 の CN2コネクタに挿入して下さい。



コネクタは絶対にズレ挿ししないようにご注意ください。ズレ挿しした状態で電源を入れるとハードディスクならびに IDE-003 が焼損する恐れがあります。ズレ挿しなどのお客様過失による故障等については、弊社は一切の責を負いません。

- 裏面にハードディスクを固定するネジ穴がありますので、確認の上、ネジ止めしてください。IDE-003 には 8 箇所ネジ穴がありますが、このうち 4 箇所を使用します。(2.5インチハードディスクにはネジ穴の仕様が 2 通り(旧タイプ=間隔が狭い・新タイプ=広い)ありますが、IDE-003 はどちらにも対応しています)。

- IDEハードディスクは、マスター・スレーブ いずれかに設定する必要があります。IDE-003 を PCカード接続で使用される場合は、マスターに設定してください。3.5インチ変換アダプタとしてご利用になる場合は、ご使用の環境に合わせて設定してください(一般的には、2台目の内蔵ハードディスクに設定する場合はスレーブに設定します)。マスター・スレーブの設定方法はご利用のハードディスクの機種によって異なります。代表的なドライブの設定例を P.4 に記載していますのでご参照ください。

- SW1で、ハードディスクの電源をどこから供給するかを設定します。ご利用形態に合わせて設定してください。

C-ON PCカードから供給します
 OFF 3.5" HDD用電源コネクタから供給します。この設定は C-ON / J-ON での電源OFF機能としても動作します。
 J-ON 付属のACアダプタから供給します。

- PCカード接続でご使用の場合は上部カバーをかぶせ、ネジ止めしてください。

PCカード接続時のインストール方法

あらかじめ、IDE-003 には2.5インチ IDE HDDを正しく組み込んでおいてください。

Windows 95 / 98 の場合

- 付属のPCカードと IDE-003を、付属のインタフェイスケーブルで接続します。
- ご使用のハードディスクの消費電流が1A以上の場合は、IDE-003 にACアダプタを接続してください。ACアダプタをコンセントに接続し、ハードディスクが起動(回転)することを確認してください。
- パソコンの電源を入れ、Windows 95 / 98 が起動したら、PCカードを PCカードスロットに挿入してください。
- 自動的に Windows 95 / 98 が PCカードを認識し、ドライバインストール画面になります(付属の PCカード CEN-PC-ATAV2 は "NinjaATA" という名前で認識されます)。添付のドライバディスクを使用してインストールをおこなってください。
- 再起動の後、システムプロパティ デバイスマネージャ ディスクドライブ 「IDE-003に組み込んだドライブの名称」を選択。プロパティを開いて「INT13ユニット」のチェックを ON にして下さい。

新規ハードディスクと内蔵ハードディスクの入れ替え (Windows 95 OSR2 以降, Windows 98 でのみ)
 新規ハードディスクに今までの環境をそのままコピーし、ノートパソコンの内蔵ディスクと入れ替える場合は以下の手順で行ってください(ただし、Windows 95 OSR2 以降, Windows 98 でのみ可能)。

- 新規ドライブを IDE-003 に接続し、CEN-PC-ATA2 カードを挿入します。
- 新規ドライブに FDISK とフォーマットを行って下さい。
- XCOPY32 でコピーを行ってください。
 (例) XCOPY32 C:¥*. * D:¥ /E /F /H /R /K /C
- 起動ディスクを前もって作成してディスクを入れ替えた後、フロッピーより起動し FDISK を実行し起動ドライブをアクティブに設定して下さい。

DOS (Windows 3.1) の場合

本製品には DOS用のドライバを添付しています。DOS用のドライバは、"PCカードサービス" と呼ばれるソフトウェアがインストールされている環境でないと動作しません。ご使用のノートパソコンに "PCカードサービス" が添付されていない場合は、別途ご購入いただく必要があります。"PCカードサービス" についてはパソコンメーカーへおたずねください。(弊社では "PCカードサービス" は提供していません)

ここでは "PCカードサービス" がすでにインストールされているものとして説明いたします。

- Windows 3.1を実行中の場合は終了させ、DOSのプロンプト状態にしてください。
- 本機付属のドライバディスクをフロッピーディスクドライブに挿入します。
- A: (return) で A:ドライブに移動します。
- INSTALL (return) で、インストールプログラムが動作します。
 ドライバをインストールするドライブを指定してください。
- インストールが完了したら、再起動後にドライバが有効になります。

3.5インチサイズ変換アダプタとしてご利用の場合

IDE-003 を 2.5インチ 3.5インチのサイズ変換アダプタとしてご利用の場合は、通常の 3.5インチハードディスクと同様にご利用いただけます。